

山王海

みどり
水土里ネット

広報 第112号
発行 平成24年11月1日



旧山王海ダム



新山王海ダム

豊かな水を求めて

―祝 設立六十周年―

平成二十四年七月二日、山王海土地改良区は設立六十周年を迎えました。

当山王海地区は、約三〇〇年間に三十六回もの水争いの記録が残る干ばつ地域であり、時には死者も出た悲惨な歴史に終止符を打つため、昭和二十七年に旧山王海ダムが完成の運びとなりました。堤体に植栽された「平安」の文字は、「永遠に水争いが無くなるように」との願いが込められた、山王海地区を象徴する言葉であります。これは新山王海ダムの堤体にも植栽され、その願いは現在に受け継がれております。

そしてダム完成の同年、昭和二十七年七月二日に「岩区第一二二号」にて設立認可され、以降六十年に渡り農業用水の安定供給や地域の営農の改善に尽力して参りました。

現在、管内のほ場整備進捗率も九十パーセントを超え、土地改良区に求められる役割も変化してまいりましたが、先人達が願い、六十年続く「平安」を守り続けてまいります。
(関連記事二ページ)

土地改良区の概要

平成24年
11月1日現在

受益面積

3,848 ha

組合員数

2,838 名

理事長挨拶



山王海土地改良区

理事長 高橋 勘一

秋も深まり、寒気が加わる季節となりました。組合員の皆様には御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素、本土地区改良区の業務運営に御理解と御協力を賜っておりまして、お礼を申し上げます。

稲の収穫も終了しつつ、平成二十四年度産米の作況指数は、岩手県で一〇五、全国平均で一〇二の「やや良」と、四年振りの豊作となる見込みであります。更に米価の上昇により、JAからの概算金が昨年より大幅にアップしており、近年にない明るい中での収穫

の喜びを味わっていただくと、思いがたす。

さて、今年の貯水、配水状況は、春先の山王海、葛丸両ダム流域での積雪量が比較的多く、降水量も適宜にあり順調に流入し、計画満水日より早く溢流となり、四月十三日から点検取水、五月一日から許可取水を開始いたしました。七月後半からまとまった降雨がなく、更に高温が続く、「水が出ない」との声が日増しに多くなり、各水利調整組合と連絡を密にしてお対応いたしました。葛丸ダムはかつてない低部取水を行い、山王海

ダムも平成十四年度の供用開始以来、最低の貯水量を記録しましたが、渇水による被害報告もなく、改めて両ダムの貯留効果と、親子ダム機能の効用に驚嘆しております。多くの組合員から「ダムがあつて良かった」とのお言葉をいただきました。干ばつ被害防止のため、日夜配水の努力をされた水利調整組合の役員、土地改良区総代の皆様の御芳

苦に感謝申し上げます。八月二十六日に就任された新総代のもと、去る九月二十六日に、平成二十四年度第一回臨時総代会を開催し、前年度の決算を主な議案として十議案を上げ、全議案原案通り可決決定をいただきました。平成二十三年度決算は、日々の業務における経費削減と、役員一体での滞納賦課金の徴収努力等が実り、昨年度より六百万円増の次年度繰越を生ずることができました。

また、平成二十一年度から三ヶ年実施した、土地改良事業負担金軽減が打ち切りとなっておりましたが、「経営安定対策整備緊急支援事業」として継続することとなり、国営事業と県営事業六地区が採択される見通しで、助成金収入により特別会計賦課金を減額補正となっております。

平成二十四年度第一次補正予算については、葛丸幹線開拓分水工の流調バルブ破損に

伴う仮設用水管の設置費用と、本工事となる、県営基幹水利施設ストックマネジメント事業の土地改良区負担分を合わせて、一千二百八十五万五千円を計上いたしました。

収入においては、片寄南部地域、赤石地域の保全組織より要請があり、農地、水保全管理支払交付金に係る事務経費を計上いたしました。

関係者出席のもとに祝賀会を開催いたしました。改めて先人の方々が各々の地域におい

て、農業農村基盤整備に苦難を伴いながらも、熱い思いで取り組まれたことに、感謝と敬意を表するものであります。この年を契機に、土地改良区の使命であります、農業用水施設の適正な維持管理、農地の保全、有効水の適正な配水、地震、大雨等の災害に対する備えを確立し、組合員のニーズに対応できるよう鋭意努めて参ります。

更には、水利施設の多面的機能を十分に発揮し、地域と共に歩む山王海土地改良区であるよう邁進するものであります。

結びに、組合員の皆様には、当土地改良区の業務運営に、より一層の御支援をお願い申し上げます。

これから毎日に寒さ厳しくなっております。ご健康とご多幸をお祈り申し上げます。挨拶といたします。

平成二十四年度 第一回臨時総代会開催

平成二十三年度決算など10議案を決定

— H 24・9・26 —



議長を務めた畠山幸雄総代

平成二十四年度第一回臨時総代会は、去る九月二十六日(水)午前九時より当土地改良区二階会議室において開催されました。総代現員五十名全員の出席のもと、板垣幸壽一理事長が開会を宣し、高橋勘一理事長が挨拶を申し述べた。

次いで議長選出を諮った結果、第一区(志和地区)畠山幸雄総代が選出され、議事録記名人には第六区(赤石地区)岩清水文雄総代、第七区(石鳥谷地区)八重樫勲総代が指名され、議事

に入った。

提出議案十案件について審議の結果、いずれも原案のとおり満場により承認、可決決定され、午前十一時十分、渡邊長治二番理事が開会を宣した。

〔審議決定された議案内容〕

- 第一号議案 経営安定対策基盤整備緊急支援事業への移行について
- 第二号議案 平成二十三年度事業報告並びに財産目録の承認について(別掲参照)
- 第三号議案 平成二十三年度一般会計収入支出決算の承認について(別掲参照)
- 第四号議案 平成二十三年度特別会計収入支出決算の承認について(別掲参照)
- 第五号議案 平成二十四年度特別会計収入支出予算について
- 第六号議案 平成二十四年度一般会計収入支出第一次補正予算について
- 第七号議案 賦課金の変更に



いて(特別会計)

第八号議案 平成二十四年度特別会計収入支出第一次補正予算について

第九号議案 平成二十四年度組合員資格喪失による決済額の変更について

第十号議案 平成二十四年度県営事業工事費繰上償還金額の変更について

会議開催状況

(平成二十四年四月一日)十月三十一日)

理事会

- ◆平成二十四年四月十二日(金) 山王海土地改良区処務規程の一部改正について 他七案件
- ◆平成二十四年五月十五日(火) 滞納処分について 他二案件

- ◆平成二十四年六月十五日(金) 花巻市農業委員団休推薦について 他三案件
- ◆平成二十四年六月二十六日(火) 葛丸幹線開拓分水工流調パルプ応急工事について
- ◆平成二十四年七月十八日(水) 県有土地改良財産の譲与について(中寺林地区) 他三案件

- ◆平成二十四年八月二十二日(水) 基幹水利施設ストックマネジメント事業の申請について 他四案件
- ◆平成二十四年九月十四日(金) 滞納処分について 他六案件
- ◆平成二十四年十月十五日(月)

- ◆平成二十四年四月十三日(金) 平成二十四年度監査計画について
- ◆平成二十四年六月二十一日(木) 平成二十四年六月二十一日(木) 会計監査
- ◆平成二十四年七月三十一日(火) 総合監査の日程について
- ◆平成二十四年七月三十一日(火) 八月一日(水)・三日(木) 総合監査
- ◆平成二十四年九月二十八日(金) 会計監査

山王海土地改良区 設立六十周年記念 祝賀会開催

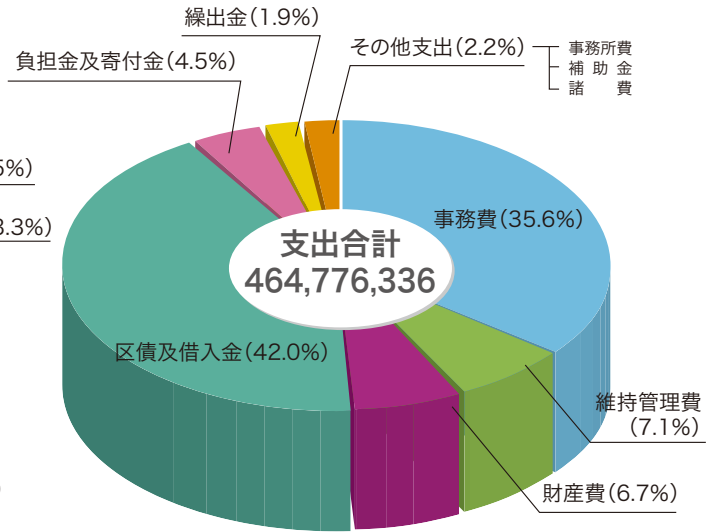
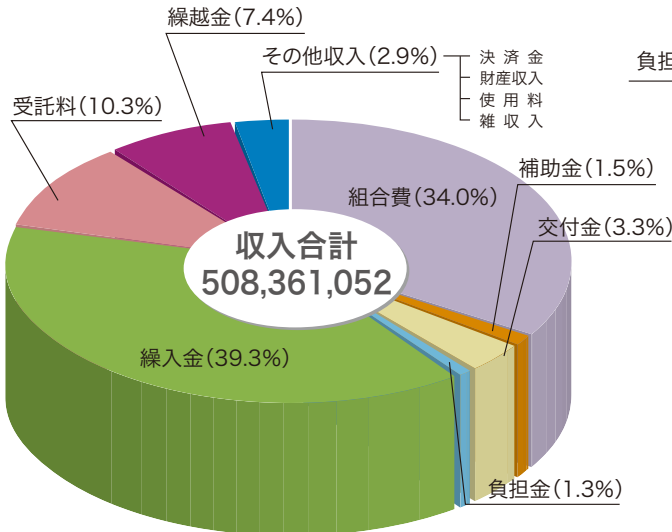
平成二十四年七月二日午後三時より、ラ・フランス温泉館「ホテル湯楽々」にて設立六十周年記念祝賀会が挙行されました。国、県、市町等のご来賓及び改良区関係者約百名が出席し、六十年の歴史を振り返りながら、先人達の御労苦を偲び、地域と共に歩む土地改良区を目指す誓いを新たにしました。



挨拶を述べる高橋理事長

平成23年度決算報告 一般会計

(単位：円)



収入の部

款	決算額	予算額	比較増減
組合費	172,642,215	176,068,656	△ 3,426,441
補助金	7,703,500	7,364,500	339,000
交付金	16,535,000	16,535,000	
決済金	1,799,983	3,000	1,796,983
財産収入	646,280	118,000	528,280
使用料	7,565,066	5,044,852	2,520,214
雑収入	4,595,816	12,568,044	△ 7,972,228
負担金	6,823,121	6,823,121	
繰入金	199,877,533	199,880,533	△ 3,000
借入金		1,000	△ 1,000
受託料	52,335,750	52,336,750	△ 1,000
繰越金	37,836,788	37,836,788	
収入合計	508,361,052	514,580,244	△ 6,219,192

支出の部

款	決算額	予算額	比較増減
事務費	165,523,017	170,544,826	△ 5,021,809
選挙費		1,000	△ 1,000
事務所費	4,351,127	4,456,037	△ 104,910
維持管理費	33,050,428	34,139,500	△ 1,089,072
新規土地改良事業調査費		1,000	△ 1,000
財産費	30,869,803	30,871,803	△ 2,000
区債及借入金	195,385,210	195,385,210	
負担金及寄付金	20,644,200	20,869,200	△ 225,000
補助金		1,000	△ 1,000
諸費	6,064,501	6,644,994	△ 580,493
繰出金	8,888,050	8,888,050	
災害復旧事業費		1,000	△ 1,000
予備費		42,776,624	△ 42,776,624
支出合計	464,776,336	514,580,244	△ 49,803,908

収入支出差引残金 43,584,716円は次年度へ繰越

平成23年度特別会計 収支決算

(単位：千円)

地区名	項目	収入の部					計	支出の部				計	差引残金
		賦課金	雑収入	繰入金	その他	繰越金		繰出金	管理費	諸費	その他		
償還会計		1,415	107	88		1,538	3,148	55		7	借入金 1,520	1,582	1,566
南野原県ぼ		366	14			1,028	1,408	146	320	27		493	915
山王海県ぼ(51)			20			102	122	122				122	0
水分県ぼ		7,068	657			21,023	28,748	10,207		847		11,054	17,694
水分第二県ぼ		3,632	236			9,579	13,447	3,151	200	9		3,360	10,087
赤石第一県ぼ		10,786	222			28,144	39,152	4,214	331	629	借入金 4,720	9,894	29,258
赤石第二県ぼ		21,007	1,109			5,463	27,579	14,889	1,035	28		15,952	11,627
紫波中央県ぼ		5,730	252			4,075	10,057	8,650	400	20		9,070	987
上平沢県ぼ		6,663	82	5,500		1,332	13,577	12,010	250	18		12,278	1,299
土館県ぼ		8,696	336			1,150	10,182	8,961	440	16		9,417	765
宮手稲藤県ぼ		7,868	174			1,329	9,371	8,582	250	20		8,852	519
上台大下通県ぼ		3,454	6			1,192	4,652	3,868	316	6		4,190	462
八幡東部県ぼ		4,422	678	9,489		3,015	17,604	13,846	330	1,519		15,695	1,909
南日詰県ぼ		11,269	737	1,500	換地清算額収金 18,837	1,190	33,533	11,744	350	1,389	換地清算交付金 18,837	32,320	1,213
県営土地総黒西		5,566	501	3,605		3,943	13,615	9,004	541	11		9,556	4,059
県営土地総南寺林		3,467	535	2,189		4,291	10,482	5,640	450	10		6,100	4,382
県営土地総中寺林		5,527	1,979			1,270	8,776	4,648	200	10		4,858	3,918
維持管理事業				8,800			8,800				事業費 8,800	8,800	0
土地改良負担金償還特別緊急支援対策事業					助成金 104,160		104,160	104,154		6		104,160	0

平成23年度 財産目録

(平成24年5月31日調整)

資産の部

摘 要	金額 (円)
I 流動資産	
1. 現金及び預金	134,243,897
(1) 現金	0
(2) 預金	134,243,897
一般会計	43,584,716
特別会計	90,659,181
2. 未収入金	19,400,494
(1) 一般会計	12,094,105
(2) 特別会計	7,306,389
小 計	153,644,391
II 特定資産	
1. 積立金等 (関係農協預金)	531,374,957
(1) 基本財産	12,314,017
(2) 役員退職手当引当金見返預金	2,680,700
(3) 職員退職給与引当金見返預金	115,840,517
(4) 庁舎維持管理費積立金見返預金	14,647,716
(5) 維持管理事業決済金積立金見返預金	33,264,023
(6) 県営事業分担金決済金積立金見返預金	3,694,528
(7) 財政調整基金積立金見返預金	207,218,352
(8) 農林漁業資金決済金積立金見返預金 (特別会計)	2,027,937
(9) 県営事業工事費繰上償還金積立金見返預金	11,260,332
(10) 特別会計積立金 (土地買収費その他)	128,426,835
2. 出資金	1,470,000
(1) 農林中央金庫	820,000
(2) 岩手県信連	120,000
(3) 岩手中央森林組合	430,000
(4) 岩手中央農協	100,000
小 計	532,844,957
III 固定資産、その他	
1. 土地	8,545,912
2. 建物	198,780,500
3. 工作物	10,500
4. 機械器具	22,271,625
5. 備品	29,160,453
6. その他 (部分林等植林、立木)	44,780,434
小 計	303,549,424
資産合計	990,038,772

負債の部

摘 要	金額 (円)
I 長期負債	
1. 農林漁業資金	243,432,117
2. 平準化資金	412,290,000
3. 水田・畑作経営所得安定対策等支援資金	213,704,000
小 計	869,426,117
II 短期負債	
1. 役員退職手当積立金	2,680,700
2. 職員退職給与積立金	115,840,517
3. 庁舎維持管理費積立金	14,647,716
4. 維持管理事業決済金積立金	33,264,023
5. 県営事業分担金決済金積立金	3,694,528
6. 農林漁業資金決済金積立金 (特別会計)	2,027,937
7. 県営事業工事費繰上償還金積立金	11,260,332
小 計	183,415,753
負債合計	1,052,841,870

(別表)

特別会計積立金

地区名	(8) 農林漁業資金決済金見返預金	(9) 県営事業工事費繰上償還金見返預金	(10) 積立金	地区計
南野原県ほ	-	-	4,810,200	4,810,200
水分県ほ	163,097	1,681,405	491,007	2,335,509
水分第二県ほ	118,053	334,654	288,412	741,119
赤石第一県ほ	622,314	2,723,775	8,858,152	12,204,241
赤石第二県ほ	366,081	1,970,483	23,887,696	26,224,260
紫波中央県ほ	-	403,028	35,733,767	36,136,795
上平沢県ほ	25,544	2,143,640	36,120,000	38,289,184
土館県ほ	52,038	495,805	6,165,864	6,713,707
宮手稲藤県ほ	-	-	1,648,433	1,648,433
上台大下通県ほ	44,993	-	6,675,936	6,720,929
八幡東部県ほ	-	1,505,007	2,247,368	3,752,375
県営土地総黒西	165,590	1,016	-	166,606
県営土地総南寺林	470,227	1,519	-	471,746
南日詰県ほ	-	-	1,500,000	1,500,000
合計	2,027,937	11,260,332	128,426,835	141,715,104

平成23年度 事業報告

(平成24年5月31日調整)

一 地区及び組合員の状況

	平成22年度	平成23年度	増	減
地区面積 (ha)	3,833	3,849		16
組合員数 (人)	2,851	2,842		△ 9

二 事業の状況

1. 維持管理費を以って支出した経費の状況

項目	事業費(円)
幹線水路に要する経費	11,818,173
用水管理センター	4,385,290
水利調整組合運営補助金	2,297,400
水門・水路監視等に要する経費	3,962,405
地域用水に要する経費	1,951,632
適正化事業負担金	1,102,500
会議費その他	7,533,028
合計	33,050,428

2. 維持管理事業の概要

工事施行地区	事業費計(円)
8水利調整組合16件	8,800,050

3. 基幹水利施設管理事業の状況

施設名	事業費(円)	事業内容
山王海ダム	26,836,000	点検整備費、施設管理費等
葛丸ダム	15,728,000	〃
稻荷頭首工	3,112,000	〃
葛丸頭首工	3,032,000	〃
合計	48,708,000	

4. 国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型)の状況

項目	事業費(円)	事業内容	項目	事業費(円)	事業内容
計画策定事業	500,000	計画書取りまとめ	強化支援事業	10,976,000	施設管理費、予防保全費助成
推進活動事業	1,000,650	親子ふれあい研修(H23.9.25) 紫波町産業まつり出展(H23.10.15~16)	諸費	299,000	一式
			合計	12,775,650	

5. 農業用水水源地域保全対策事業の状況

項目	事業費(円)	事業内容
普及促進対策	1,201,160	共生植林委託業務(NPO紫波みらい研究所) 第1回草刈(H23.7.2) 第2回草刈(H23.9.17) 平成の森植樹イベント(H23.9.25)

6. 県営土地改良事業の状況

事業名	地区名	事業費(千円)	事業量	H24以降事業費
経営体育成 基盤整備事業	南日誌	7,000	補完工	0

三 事務の経過

各種会議の開催状況

会議名	回数	備考	会議名	回数	備考
総代会	2	第一回臨時総代会(H23.8.5) 通常総代会(H24.3.23)	監査	12	総合監査(H23.7.12,13,14)(H24.1.30,31,2.1)
			水利委員会	1	3月
理事会	10	定例9回、臨時1回	事業委員会	1	3月
担当理事会	11	総務4回 管理7回	役員、総代協議会	2	7月、3月
監事会	4	4月、7月、8月、1月	滞納金検討会	1	11月

国営かんがい排水事業「山王海(二期)地区」事後評価

山王海ダムの嵩上げを主とした、同事業の事業効果を評価するため、昨年から5名の技術検討委員により現地調査や地元での聞き取り、アンケート調査の実施を行ってまいりましたが、この程その評価結果が発表されました。

要旨は、当事業の実施により生産基盤である水田や農業水利施設が整備され、農業用水の安定供給が図られるとともに、維持管理の軽減や営農の合理化が図られた。また、組織営農形態の変化、農産物の加工や販売への取組を通じて、雇用機会の創出、地産地消の新たな展開がみられると、高評価をいただきました。

新 総 代 選 出

総代の任期満了に伴う総選挙が、去る8月19日に執行され、全選挙区無投票で当選が確定しました。

任期：平成24年8月26日～平成28年8月25日

選挙区	地区	氏名	住所	備考	選挙区	地区	氏名	住所	備考
第1選挙区 (定数15名)	志和	小田中 英 世	紫波町片寄	現4期	第6選挙区 (定数8名)	赤石	阿 部 正 勝	紫波町北日詰	現2期
		高 橋 国 雄	// 片寄	新			岩清水 文 雄	// 犬渕	現5期
		太 田 幸 市	// 片寄	新			高 橋 勝 男	// 犬渕	新
		高 橋 征 司	// 土館	現5期			鷹 觜 和 寿	// 平沢	新
		高 岡 次 夫	// 上平沢	現2期			佐 藤 正 浩	// 平沢	現3期
		照 井 孝 男	// 稲藤	現2期			佐々木 裕 美	// 北日詰	現2期
		細 川 高 幹	// 片寄	現2期			高 橋 貞 信	// 桜町	現2期
		中 里 民 蔵	// 片寄	新			高 橋 政 三	// 南日詰	現2期
		生 内 央 人	// 上平沢	新		石鳥谷	小 原 正 好	花巻市石鳥谷町上口	現2期
		畠 山 幸 雄	// 片寄	現3期			熊 谷 政 男	// 大瀨川	新
		畠 山 進	// 片寄	新			山 田 直 敏	// 好地	新
		鷹 觜 修 司	// 土館	新			辻 村 雅 之	// 大瀨川	現2期
		渡 辺 芳 朗	// 上平沢	新			佐々木 幸 雄	// 大興寺	現2期
		北 條 文 雄	// 上平沢	現3期			板 垣 賢 仁	// 大瀨川	現2期
		佐 藤 隆	// 片寄	新			菅 原 弘 雄	// 大瀨川	新
第2選挙区 (定数7名)	水分	谷 地 貢	// 上松本	現2期	第7選挙区 (定数11名)	八幡	八重樫 勲	// 北寺林	新
		鱒 沢 東 人	// 升沢	現2期			牧 野 良 男	// 大瀨川	新
		坂 本 幸 男	// 宮手	現3期			佐々木 隆 司	// 町富沢	新
		藤 尾 良 一	// 宮手	現3期			八重樫 康 治	// 北寺林	新
		菅 原 正 司	// 南伝法寺	現6期			大 原 邦 雄	// 小森林	現2期
		佐 藤 正 夫	// 小屋敷	現2期			鎌 田 勝 幸	// 南寺林	現3期
		佐 藤 正 博	// 下松本	現2期			小 原 忠 生	// 八幡	現2期
第3選挙区 (定数1名)	不動	細 川 正 彦	矢巾町岩清水	現3期	第8選挙区 (定数6名)	八幡	玉 山 克 巳	// 八幡	新
第4選挙区 (定数1名)	古館	北 畠 幸 男	紫波町二日町	現2期			似 内 政 憲	// 中寺林	現2期
第5選挙区 (定数1名)	日詰	齊 藤 秋 男	// 日詰	現2期			清 水 守	// 八幡	新



平成二十四年九月五日
開催の役員、総代協議会の席上において、平成二十四年八月二十五日の総代任期満了に伴い退任された方々に対し、感謝状と記念品が贈呈されました。

退任総代十八名中十名の出席のもと、理事長より感謝状と記念品が贈呈され、長年の御労苦に敬意と感謝を表しました。

平成二十四年度
退任総代感謝状
贈呈式開催

平成24年度土地改良事業発注状況

《県営》

単位：円

事業名	地区名	事業内容	契約額(税込)	施工業者	工期
基幹水利施設 ストックマネジメント事業	岩手3期(葛丸幹線用水路) 地区第1号工事	電動式バタフライ弁 φ1350 1基交換	26,250,000	向洋電機(株)	H24.10.12~H25.3.15

単位：円

事業名	地区名	工種	数量	工事内容	契約額(税込)	施工業者	工期
維持管理事業	(4-2号) 南幹線上流部	排水路改修	16m	ヒューム管φ700 L=16.5m	1,155,000	(株)十文字組	H24.10.5~ H25.2.28
	(8-2号) 葛丸上堰	分水工設置	一式	分水工設置 一式	105,000	(株)長澤工務店	H24.10.5~ H24.12.7
土地改良施設 維持管理 適正化事業	円筒分水工	点検整備	一式	ゲート整備補修 【塗装(14門)、水密ゴム交換(14門)】 巻上機等施設塗装	6,048,000	(株)及川鐵工所	H24.10.5~ H25.2.28

委員会名簿

任期満了により、各委員会委員の委嘱を行いました。

(任期：平成24年4月1日~平成26年3月31日)

所属水利組合名	事業委員	住所	備考	水利委員	住所	備考
北幹線	谷地次雄	紫波町小屋敷	再	水田邦雄	紫波町南伝法寺	新
稻荷幹線	菊池隆志	〃 南伝法寺	再	戸川義郎	〃 上平沢	新
宮手稲藤地区	渡辺幸一	〃 宮手	再	西在家民夫	〃 上平沢	再
高水寺	加藤茂夫	〃 二日町	再	藤尾芳清	〃 平沢	新
野沢	藤尾求	〃 平沢	再	築田稔	〃 平沢	再
中央幹線	鎌田眞逸	〃 北日詰	再	菊池良二	〃 北日詰	再
平沢	藤沼晃正	〃 北日詰	再	佐藤正浩	〃 平沢	再
中央幹線赤石	阿部博光	〃 北日詰	再	阿部正勝	〃 北日詰	再
南幹線上流部	阿部久	〃 土館	再	中田宏	〃 土館	再
志和地区南部	熊谷俊孝	〃 片寄	再	阿部久克	〃 土館	新
作の沢	畠山幸男	花巻市石鳥谷町大瀬川	再	辻村勉	花巻市石鳥谷町大瀬川	再
片寄犬漕	松田公夫	紫波町犬漕	再	細川利明	紫波町片寄	再
南野原(石鳥谷)	板垣賢仁	花巻市石鳥谷町大瀬川	再	板垣昭栄	花巻市石鳥谷町大瀬川	再
葛丸上堰	高橋仁吉	〃 大瀬川	再	高橋幸男	〃 北寺林	新
大北	熊谷政男	〃 大瀬川	再	高橋政栄	〃 北寺林	再
山王海大興寺	渡辺正巳	〃 大興寺	新	佐々木幸雄	〃 大興寺	新
上台南寺	藤原孝雄	〃 大興寺	再	葛岡一男	〃 南寺林	新
石仏幹線	福島静夫	〃 八幡	再	伊藤賢治	〃 中寺林	再

地域用水監視人

山王海土地改良区では、農業用水を使わない冬期間(10月1日~3月31日)において、紫波町、花巻市の要望を受け、消防水利、家庭雑排水の希釈等、地域用水対策のため冬の間も水路に水を流し、監視人を配置して地域の環境保全に努めております。

監視区域	監視人氏名(住所)	監視区域
第1区	佐藤 弘 (紫波郡紫波町平沢)	・稲荷幹線(稲荷頭首工~稲荷幹線3号配水槽~八幡、馬場堰出口) ・中央幹線(中央頭首工~京田分水工~京田)
第2区	辻村 勉 (花巻市石鳥谷町大瀬川)	・葛丸上堰(葛丸一の留~小屋場分水)
第3区	渡辺 良治 (花巻市石鳥谷町富沢)	・石仏幹線(石仏頭首工~石仏幹線~中寺八幡分水工~黒西取水口)

土地改良負担金軽減が継続されます!

平成21年度より3年間「土地改良負担金償還特別緊急支援対策事業」を実施し、国営、県営事業費の農家負担軽減を図ってまいりましたが、今年度より「経営安定対策基盤整備緊急支援事業」へ移行し、平成27年度（4年間）まで助成金の交付を受けられるよう事業採択申請をいたしました。

【対象事業】

山王海地区国営土地改良事業負担金（関係市町徴収 5,000円/10a）

県営ほ場整備事業 水分、水分第二、赤石第一、赤石第二、紫波中央、上平沢地区

※平成24年度の試算では、国営事業負担金で△500円～△700円、県営事業負担金で△2,000円～△6,500円の負担軽減になります。



賦課金変更について

経営安定対策基盤整備緊急支援事業への移行に伴い、事業対象地区の平成24年度特別会計賦課金、決済金、県営事業繰上償還金が以下のとおり変更となります。

平成24年度 特別会計賦課金

会計(地区名)	賦課金(10アール当)円		会計(地区名)	賦課金(10アール当)円		
	変更前	変更後		変更前	変更後	
水分県ぼ	56 上松本	900	赤石第一県ぼ	1工区	3,000	
	57 焼野・吉水	6,000		2工区	12,500	
	58 吉水・岩清水	7,000	赤石第二県ぼ		10,500	
	59 上松本	8,000		紫波中央県ぼ		5,000
	60 宮手	8,000	上平沢県ぼ			5,000
	61 小黒沢	9,000				
	62 南伝法寺	9,000				
水分第二県ぼ	6,500	1,200				

平成24年度 決済額

(平成24年度賦課金納入後適用)

会計(地区名)	決済金(10アール当)円	
	変更前	変更後
水分県ぼ	57 焼野・吉水	1,020
	58 吉水・岩清水	5,650
	59 上松本	11,230
	60 宮手	17,760
	61 小黒沢	25,240
	62 南伝法寺	33,670
	水分第二県ぼ	14,591
赤石第一県ぼ	1工区	13,288
	2工区	51,465
赤石第二県ぼ	44,496	
紫波中央県ぼ	34,661	
上平沢県ぼ	32,559	

平成24年度 県営事業工事費繰上償還金額

(平成24年度賦課金納入後適用)

会計(地区名)	繰上償還金額(10アール当)円	
	変更前	変更後
水分県ぼ	57 焼野・吉水	1,140
	58 吉水・岩清水	5,890
	59 上松本	11,590
	60 宮手	18,240
	61 小黒沢	25,840
	62 南伝法寺	34,390
	水分第二県ぼ	17,231
赤石第一県ぼ	1工区	14,068
	2工区	56,805
赤石第二県ぼ	48,976	
紫波中央県ぼ	38,301	
上平沢県ぼ	34,729	

総代研修

平成二十四年度総代研修(隔年実施)は、六月七日から八日の日程で、総代三十二名、役員八名の参加のもと、青森県西津軽土地改良区を視察研修いたしました。

西津軽土地改良区は、青森県西部に広がる津軽平野の北西部に位置し、一級河川岩木川水系岩木川の左岸に展開する五所川原市、つがる市、北津軽郡鶴田町の二市一町にまたがる水田地帯で、設立以来十二の土地改良区を吸収合併した受益面積一〇、二四八ヘクタール、組合員五千八百名の土地改良区でした。

研修では、農業用施設の維持管理の取り組み、農地・水・環境保全向上対策の取り組みについて主にご説明していただき、今後の事業運営等に参考になる研修でした。



H24
10/13・14

紫波町産業まつり



第29回紫波町産業まつり(会場:サンビレッジ紫波)に出展しました。

両日は、親子連れやお孫さん連れの方々、小中学生が大勢お立ち寄りいただき、約1500名もの来場者となりました。来場者の中には、「動物と共生する森を創ろう」、「親子ふれあい研修」などのイベントに参加された方も多くみられ、展示のイベント写真を見て楽しんでいました。

昨年に引き続き、土地改良区・ダムに関するクイズコーナーや、山王海ダムや滝名川、水路に住む生きもの(ヤマメ、カジカ、ヌマエビ、サワガニ等)を展示し、土地改良区の役割、ダムの持つ多面的効果、きれいな水の大切さをPRしました。

今年のクイズは、やや難易度の高い問題を出題したのですが、約8割の方が全問正解でした。これも毎年のPRにより、土地改良区の役割について興味を持っていた結果だと思えます。

また、クイズの景品としてエコバックや軍手、子供には風船などの水土里ネット山王海グッズを配り、当土地改良区の更なるPRにも励みました。



土地改良区の役割と水水の大切さ!

水土里ネット山王海は、土地改良区の役割や農業用施設（ダム、水路など）のもつ多面的な機能を地域住民の方々に広くご理解いただくために、様々なイベントの企画及び参加をしております。

H24
9/30

平成の森! 山王海ダム!

動物と共生する森を創ろう

親子ふれあい研修



昨年度に引続き、NPO法人紫波みらい研究所との共催による、平成の森「動物と共生する森を創ろう!」、山王海ダム「親子ふれあい研修」が開催されました。

台風17号が接近し、早朝から小雨も降り出すあいにくの空模様の中、一時は開催も危ぶまれましたが、参加者の熱意の賜物か強い雨にはならず、中盤からは快晴に恵まれ、無事に全行程を終える事が出来ました。今年は紫波町、花巻市、矢巾町から親子約60名の参加のもと、山王海ダム上流にある「平成の森」では、ブナ、ミズナラの苗木約200本を参加者全員で植樹しました。植樹後は森林や植物の話、動物との関わり等についての講話をいただきました。平成の森に熊が出没した際の写真を見て、子供たちは興奮しきりでした。

その後は山王海ダムに移動し、ダム施設や山王海の歴史について研修した後、ダム下流の滝名川へ移動し、イワナ、ヤマメの稚魚約600匹を放流しました。

参加者の皆さんに山王海地区の歴史、ダムの必要性と自然との関わりについて学習していただきました。

平成24年度 特別会計賦課金についてのお知らせ

1. 平成24年度特別会計賦課金の納入期限及び口座振替期日について

本年度特別会計賦課金の納入期限及び口座振替期日は次のとおりです。

○ **納入期限 平成24年12月27日(木)**

○ **口座振替期日 平成24年12月20日(木)**

※振替日前に残高の確認をお願いします！

2. 土地改良区賦課金収納窓口延長について

土地改良区では**12月27日(木)**に賦課金収納業務を午後7時まで延長いたします。
日中に金融機関で納入できなかった方はご利用ください。

※土地改良区では、事情により金融機関での納付が困難な方には直接徴収も致しておりますのでご相談ください。

賦課金の納入は便利な口座振込をご利用下さい！

口座振替に致しますと、以下の利点があります。

- ① 賦課金納入のために、改良区及び関係農協金融窓口へ行く手間が省けます。
- ② 一度手続きしますと、納入忘れが防げます。

なお、「口座振替依頼書」は、当土地改良区及び関係農協金融窓口にございますので、印鑑（口座使用印）・口座番号を確認して届出して下さい。

口座振替の手続きは時間がかかりますので、早めの申し込みをお願い致します。

【担 当】 総務課 賦課徴収係 (TEL 019-673-7311)

発 行 者

**水土里ネット山王海
山王海土地改良区**

〒028-3441
岩手県紫波郡紫波町上平沢字川原田15番地
TEL:019-673-7311 FAX:019-673-7360
ホームページ: <http://www.sannoukai.jp>
メール: heian@sannoukai.jp

編集後記

今年の夏を振り返りますと「猛暑・少雨」という印象が残ります。新聞では、県内のダムが渇水・断水の記事を目にする機会が多くなりました。

当区事務所地点の観測では、四月～九月の降雨量が昨年の約六割程度と、やはり苦しい状況の中で配水管理を行い、九月五日に無事今期の配水を終える事が出来ました。これも親子ダムの機能を十二分に発揮した結果だと思えます。

最近では地球温暖化の影響が、従来の常識が及ばない異常気象がよく見られます。それらにも臨機応変に対応し、いかなる干ばつにも対応できるように努めてまいります。
(わ)